

取扱い終了のお知らせ

2012年7月31日で一部書体(フォーマット *後述) が取扱い終了となりますのでご連絡致します。概略は下記の通りです。具体的な書体名・フォーマットにつきましては[取扱い終了書体リスト](#)でご確認下さい。

■ OpenType Standard フォーマット

複数の OpenType フォーマットを持つ書体の場合、Pro や Com があるものについては、Standard は取扱い終了となります。Avenir、Futura、Frutiger、Helvetica、Neue Helvetica、Univers 書体などの OpenType Standard フォーマットが対象になります。詳細は[取扱い終了書体リスト](#)でご確認下さい。(Standard は EU 言語をカバーしていないのが背景にあるようです)

■ TrueType・PostScript フォーマット

旧来からの TrueType、PostScript フォーマットにつきましては、Windows TrueType のみ今後も継続され、Macintosh PostScript、Macintosh TrueType、Windows PostScript は取扱い終了となります。OpenType 非対応のソフトウェア、設備をご利用のユーザー様は早急にご確認いただけますようお願い申し上げます。

< フォーマットとは >

フォントのデジタルデータの形式のことで、複数のフォーマットを持つ書体が大半です。現在主流の OpenType フォーマットの中に、Standard、Pro、Com、W1G などの種類があります。OpenType 以外では旧来からの PostScript、TrueType フォーマットがあります。([OpenType フォーマット説明はこちら](#))

[取扱い終了書体リスト](#) を見る

同一書体、同一ウェイト(太さ)でもフォーマットが異なると、ソフトウェア上では別のフォントとして認識されます(デザインが大きく崩れる可能性は低いと思われます)。

互換性確保などの理由から、取扱い終了書体を使用する可能性のあるお客様は、ライセンス購入の有無をご検討いただき、7月27日(金)までにご注文を完了いただけますようお願い申し上げます。

メーカーからの急な通達により十分な告知期間が確保できずご迷惑をおかけ致しますが、ご理解のほどお願い申し上げます。ご不明な点をご遠慮なくお問合せ下さい。よろしくお願い致します。

Linotype/Monotype 日本総代理店

エス・ディ・ジー株式会社

担当： 齊藤・永倉

03-3984-3200 (平日 9:00 -12:00 | 13:00 -17:00)

<mailto:linotype@sdg-net.co.jp>

<http://www.linotype.co.jp/>